



神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会ニュース

平成19年2月15日 第7号発行
事務局 県立青少年センター
科学情報課 Tel 045-263-4470
E-mail
seisho.0230.joho@pref.kanagawa.jp

2月4日 子ども科学探検隊閉講式

平成18年度「子ども科学探検隊」は、4月23日県立青少年センターで開講式を行い野毛山動物園からスタートし、2月4日に最後の訪問地として三菱みなとみらい技術館を訪ね、午後県立青少年センターでの閉講式をもって終了しました。13日間で15箇所を訪問しました。35人でスタートし閉講式には20人が出席しました。10日以上参加した隊員13人で、すべてに参加した隊員は4人いました。

参加した子ども達は、皆とてもよい体験をさせていただいた喜びと感謝の気持ちでいっぱいでした。この経験が、子ども達の科学への興味関心をより一層高めることができたかと確信しています。今回の事業の実施にあたり、快く協力していただいた協議会の会員の皆様に心より感謝しております。有難うございました。

平成19年度は、今年度の反省を元に企画実行していきたいと考えております。これからもご協力をお願いいたします。

1 / 21 川崎市青少年科学館



太陽観察

日時計作り

参加者 20人
保護者 13人

<参加者の声>

- ・日時計を作るのが楽しかった。太陽観察は曇ってしまいもっとはっきり見たかった。
- ・日時計を作ってみて日時計の仕組みや、電気を使わなくても時間を知る方法が分かり楽しかった。
- ・日時計を作るのが難しかった。
- ・意外と簡単に日時計が作れた。
- ・プラネタリウムはとてもきれいに見えました。いろんな神話も聞けて良かったです。ただ、望遠鏡が重かったです。
- ・メガスターはたくさんの星が映せるのがすごいなと思いました。
- ・日時計の説明や作り方をもう少しして欲しかった。
- ・星や星座のことが良く分かりました。今度、実際に見てみます。

2 / 4 三菱みなとみらい技術館 メカ・カメ づくり

参加者 20人
保護者 13人

<参加者の声>

- ・僕はロボットや機械が大好きなのでごく嬉しかったです。またいっぱいやりたいです。
- ・科学工作は全部良かったです。
- ・メカ・カメ が良かった。

すぐに作れて良かったです。僕はロボットが大好きなので家でもっと改造してみたいです。

- ・センサーの感度を調節して少しの音に反応し動くようにできたりして楽しかった。周りの音に反応しておもしろい動きをしていた。
- ・ロボットを始めて組み立てることができておもしろかった。
- ・今回で3回目ですが何度来てもおもしろいです。あと97回来たいです。
- ・船をパソコンで作ったのが一番印象に残りました。ちなみに今日で6回目です。
- ・いろいろ体験できるものがあり楽しかった。しんかい16500の模型もあったし電車のシュミレーターで運転できて良かった。パーフェクトな一日でした。ロボット「ワカマル」としゃべったのも楽しかった。
- ・解散前に館内の説明が欲しかった。
- ・風の力で船を動かすのがあり「なるほど」ということがたくさんありました。



2 / 4 県立青少年センター 閉講式

参加者 20人
保護者 13人

<参加者の声>



映像による子ども科学探検隊の振り返り



- ・1年間を通していろんなことがあったんだなと思いました。この1年は普段行けない所やできない体験ができて良かったです。中でも一番印象に残っているのは味の素でした。人の味覚についてよく分かりました。
- ・1年間いろいろな探検ができたなあと思いました。
- ・今までやってきた事を思い出せてよかった。今度も友達を誘って参加したい。
- ・1年間いろいろな思い出がたくさん思い起こされました。いろいろあって楽しかった。本当にありがとうございました。
- ・スライドショーで1年の活動を振り返って、あまり出席できなかったけれど楽しかった。
- ・この1年こんなことがあったんだなと改めて感じた。皆勤賞ももらえて感動した。
- ・1年間を通してスライドを見せてくれたので分かりやすかった。それとシャレ等ももらえて嬉しかった。
- ・映像でこれまでの1年間を思い出しました。3回休みましたが、プレゼントももらえて嬉しかった。
- ・これが最後だと思うと淋しいです。いろいろ体験できて良かったです。
- ・参加できなかったところのこともスライドでよく分かりました。
- ・今までのことを振り返れてすごく良かった。もう少しモニターを見たかった。

新会員加入のお知らせ

神奈川県青少年科学体験活動推進協議会に、県農業技術センター、横浜国立大学、県立清川青少年の家の3団体が新たに加わり会員は61団体、2個人になりました。

平成19年度神奈川県青少年科学体験活動推進協議会役員(敬称略)

会長	穴戸和夫	県立青少年センター館長
副会長	小宮雅紀	東芝科学館館長
副会長	河野隆二	神奈川工科大学入試広報部長
理事	小磯 毅	川崎市青少年科学館館長
理事	飯田和義	県環境科学センター所長
理事	酒井義彦	かわさきアトム工房代表
理事	佐野 勇	(株)アール・エフ・ラジオ日本本社総務担当参与
理事	沢 逸郎	県公立中学校教育研究会理科部会会長
理事	宮下雅彦	(株)学習研究社編集総務部長
事務局		
事務局長	金箱一幸	県立青少年センター科学部長
事務局次長	山口英博	県立青少年センター科学情報課長
事務局次長	倉 幸一	県立青少年センター科学人材課長
事務局員	佐藤 泰	県立青少年センター科学情報課

子ども科学探検隊 協力団体求む！
平成19年度協力団体を募っております。
事務局までご連絡ください。

協議会への要望がございましたら、事務局までお知らせください。また、協議会事業の新しい企画の提案等もお待ちしております。

ポスターの掲示やチラシの配架を行っています。送ってください。また、4月より青少年センター科学部のホームページに協議会会員の催し物案内を掲載します。

平成19年度青少年のための科学の祭典は8月19日(日)に開催します。夏休みの開催なので、大勢の子ども達の参加を期待しています。